白川町火入れに関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和7年9月18日

白川町長 佐伯正貴

白川町条例第19号

白川町火入れに関する条例の一部を改正する条例

白川町火入れに関する条例(昭和59年白川町条例第3号)の一部を次のように改正する。

改正後 改正前

(目的)

第1条 この条例は、白川町の森林又は森 第1条 この条例は、白川町の森林又は森 林の周囲1キロメートルの範囲内にある 土地における火入れに関し、森林法(昭 和26年法律第249号。以下「法」と いう。)第21条の許可の手続その他必 要な事項を定めることを目的とする。

(許可の申請)

第2条 法第21条第1項の規定に基 第2条 森林法第21条第1項の規定に基 づき火入れの許可を受けようとする者 (以下「申請者」という。) は、火入れ を行おうとする期間(以下「火入予定期 間」という。)の開始する日の7日前ま でに、様式第1号による申請書2通に、 次の各号に掲げる書類を添え、町長に提 出しなければならない。

(1)~(3) (略)

2 (略)

(許可の要件)

- 次の各号のすべてに該当する場合でなけ れば許可をしてはならない。
 - (1) 火入れの目的が、 法第21条第 2項各号に掲げる目的のいずれかに該 当すること。

(目的)

- 林の周囲1キロメートルの範囲内にある 土地における火入れに関し、森林法(昭 和26年法律第249号
 -)第21条の許可の手続その他必 要な事項を定めることを目的とする。

(許可の申請)

- づき火入れの許可を受けようとする者 (以下「申請者」という。) は、火入れ を行おうとする期間(以下「火入予定期 間」という。)の開始する日の7日前ま でに、様式第1号による申請書2通に、 次の各号に掲げる書類を添え、町長に提 出しなければならない。
 - $(1) \sim (3)$ (略)
- 2 (略)

(許可の要件)

- 第3条 町長は、当該申請に係る火入れが | 第3条 町長は、当該申請に係る火入れが 次の各号のすべてに該当する場合でなけ れば許可をしてはならない。
 - (1) 火入れの目的が、森林法第21条第 2項各号に掲げる目的のいずれかに該 当すること。

(2) (略)

(許可証の交付等)

第4条 町長は、火入れの許可をするときは、 法第21条第1項の規定に基づき、第8条から第15条まで及び第16 条第4項の規定を遵守してこれらを行うべき旨、その他火入れの適正な実施を確保するために必要な事項を指示するものとし、当該指示事項を記載した様式第2 号による許可証(以下「火入許可証」という。)を交付するものとする。

2 (略)

(許可後における指示)

第5条 町長は、火入れの許可をした後に おいて延焼その他危害の発生のおそれが 生じたときは、____法第21条の規定に 基づき、火入れの差し止め又は火入れの 方法若しくは期日の変更その他必要な指 示を行うことができる。

(火入れの中止)

- 第14条 火入者又は火入責任者は、火入れの許可の期間中であつても、強風注意報若しくは乾燥注意報の発表又は火災警報の発令(以下「強風注意報の発表等」という。)があつた場合には、火入れを行つてはならない。
- 2 火入責任者は、火入れ中に風勢等によって他に延焼するおそれがあると認められるとき又は強風注意報<u>の発表等があった</u>ときには、速やかに消火しなければならない。

(2) (略)

(許可証の交付等)

第4条 町長は、火入れの許可をするときは、森林法第21条第1項の規定に基づき、第8条から第15条まで及び第16条第4項の規定を遵守してこれらを行うべき旨、その他火入れの適正な実施を確保するために必要な事項を指示するものとし、当該指示事項を記載した様式第2号による許可証(以下「火入許可証」という。)を交付するものとする。

2 (略)

(許可後における指示)

第5条 町長は、火入れの許可をした後に おいて延焼その他危害の発生のおそれが 生じたときは、<u>森林</u>法第21条の規定に 基づき、火入れの差し止め又は火入れの 方法若しくは期日の変更その他必要な指 示を行うことができる。

(火入れの中止)

第14条 火入者又は火入責任者は、火入 れの許可の期間中であつても、強風注意 報<u>異常乾燥注意報</u>又は火災警 報が発令された

_____場合には、火入れを 行つてはならない。

2 火入責任者は、火入れ中に風勢等によって他に延焼するおそれがあると認められるとき又は強風注意報、異常乾燥注意報又は火災警報が発令されたときには、速やかに消火しなければならない。

附則

この条例は、公布の日から施行する。